

平成24年/2012

No. 20
野口遵顕彰会

野口 遵

顕彰会だより



ご あ い さ つ

野口遵顕彰会

会長 清 本 英 男

晩秋の候、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は野口遵顕彰会に対しましてご高配・ご支援を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、野口遵顕彰会の本年度事業は計画どおりに実施することができました。その中で『野口賞』授与事業は5件の応募がありましたが、今回は残念ながら『野口賞』の受賞者はありませんでした。次回はもっと多くの皆様のご応募と『野口賞』の受賞者が出ますことを期待したいと思います。

また、小学校5・6年生を対象に新たに実施した「ジュニア科学スクール」は、延岡工業高校の生徒の皆さんに小学生の皆さんの指導をしてもらって工作・実験を進めましたが、参加した小学生の皆さんは家庭的な雰囲気の中で、目を輝かせ一生懸命取り組んでいたのが印象的でした。今後も続けていきたいと考えています。

この一年間はほとんど景気も良くなり、明るい見通しがないままに過ぎてしまったように思います。間もなく迎えます新年が明るく良い年でありますようお願い申し上げます。

野口遵顕彰会としましても事業の一層の充実に努めてまいります。今後とも、皆様方の変わらぬご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

平成24年11月

副読本縮刷版の配付事業

《「のべおか新興の母 野口 遵」》

野口遵翁の科学者として、また、世界的な事業家としての業績や延岡市の発展を知ってもらうために、中学校副読本「のべおか新興の母 野口遵」(冊子)の縮刷版(B6版)を、延岡市、高千穂町、日之影町、門川町(2校)の各中学校および五ヶ瀬中等教育学校のあわせて27校の2年生全員に、平成17年より配付しています。



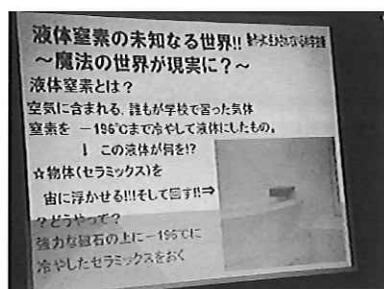
今回で8回目となりましたが、5月に2,000冊を配付しました。各中学校では朝の読書の時間を活用するなどして、野口遵翁を理解するのに役立てています。

また、延岡市教育委員会が小学校3・4年生向けに新たに作成・配付しました副読本『わたしたちの郷土延岡市』の中に、「延岡にかかわる偉人」の一人に“延岡の工業発展に貢献した人”として野口遵翁が取り上げられました。

小学生の皆さんにも野口遵翁を知ってもらうため、調べ学習の際の資料としてこの「のべおか新興の母 野口遵」(冊子A4版)を、小学校31校の3・4年生のあわせて90クラスに各クラスの図書として活用してもらうよう計180冊を配付しました。

青少年科学技術派遣研修事業

《第12回『ジュニア科学者の翼』》



科学技術への関心を高め“夢”と“ロマン”を持って21世紀で活躍する人材への成長を期待して、毎年夏休みにこの事業を実施しています。今年も7月24日(火)から7月27日(金)の3泊4日の日程で実施しました。

今回も12名の中学生の皆さんを派遣しましたが、関東地区にあります東芝科学館、野口研究所、科学技術館および日本科学未来館を訪問して、最先端の科学技術や医療、情報、環境、自然、宇宙等のフロンティア開発、産業など多岐の分野にわたり研修しました。

8月7日(火)の「報告会」では、今回の研修テーマとした5つのテーマの中から研修生それぞれが事前に決めたテーマ別に、パワーポイントを使ってその成果(感想を含めて)発表しました。

〈5つのテーマ〉

- ①物づくりに生かされる科学技術
- ②生活を豊かにする科学技術
- ③地域環境を守り良くする科学技術
- ④人類の夢、未来をつくる科学技術
- ⑤医療の発展に貢献する科学技術



研修に参加した12名の皆さんは科学への関心が一層高まったこと、「科学」をより身近に感じるようになったこと、自分の“夢”への意識がさらに膨らんだこと・・・などその成果を力強く発表し、今回の体験を将来に生かしていきたいと報告しました。

新しい科学技術分野を切り開いていく、世界的に高いレベルの日本の科学技術や研究者に触れることができたことは、参加した生徒の皆さんの発想を豊かにし、将来の夢、目標の指針として大いに役立ったことと思います。

今回『ジュニア科学者の翼』に参加した皆さんの中から、第8回野口研究所「学修奨励金」授与者に、岡富中学校2年生 吉田 彩巳さんが決まりました。吉田さんには、書籍や教材費の一助として「学修奨励金」が、高校入学時から高校在学の3年間、毎年10万円が野口研究所から授与されます。



『ジュニア科学者の翼』に参加した生徒および学校名（男子6名：女子6名）

氏名	学校・学年	氏名	学校・学年
後藤 遥海	延岡中学校2年生	濱田 昂佑	土々呂中学校2年生
三樹 加奈	恒富中学校2年生	甲斐 隆資	南方中学校2年生
吉田 彩巳	岡富中学校2年生	有満 奏夢	浦城中学校2年生
小川 鈴夏	岡富中学校2年生	根比 健太	高千穂中学校2年生
堀井 日向	北浦中学校2年生	松井 遥貴	西門川中学校2年生
松崎 結衣	三川内中学校2年生	安井 貴彦	五ヶ瀬中等教育学校2年生

※引率 甲斐寿尚 延岡市教育委員会 学校教育課指導主事

第12回『野口賞』授与事業

《今回は受賞者がありません!!》



第12回『野口賞』に5件の応募がありましたが、選考委員の皆様による慎重かつ厳正な審査の結果、今回は残念ながら受賞者がありませんでした。

応募のありました5件は次のとおりです。

1. 株式会社 システム技研 (都城市吉尾町1989番地1)
横浜事務所 営業技術所長 大坂卓也 様
〈応募テーマ〉
『高精度蒸着マスク・ホルダとアライメント・システムの開発』
2. みやざきバイオマスリサイクル株式会社 (児湯郡川南町大字川南4621-1)
〈応募テーマ〉 『鶏ふん焼却発電事業』
3. 宮崎大学 農学部応用生物科学科 (宮崎市学園木花台1丁目1)
農学部教授 水光正仁 様、他6名
〈応募テーマ〉 『ハイスループット食品機能性評価法の開発』
4. 株式会社 イーテック (宮崎市佐土原町東上那珂11954-3)
LED事業部長 宮田芳彦 様、他3名
〈応募テーマ〉 『闇の番人』 (動物撃退装置)
5. 有限会社 アトリエ・グローバル (東諸県郡綾町大字南俣498-1)
代表取締役 川野幸三 様
〈応募テーマ〉 『宮崎県産の杉材の有効利用開発』

「野口遵翁とカザレー博士」顕彰祭

《－ 未来に語り継ぐ会 －》

10月5日(月)16時30分から、延岡市 首藤市長、延岡市議会 佐藤議長、小田副議長、旭化成 松居延岡支社長をはじめ45名の皆さんの出席のもとに旧旭化成延岡支社銅像前にて、野口遵翁銅像とカザレー博士の写真に献花を行い二人の功績に感謝しました。





その後バスで薬品工場へ移動し、「カザレー記念広場」にて当時の高圧圧縮機やカザレー式アンモニア合成法について説明を受け、引き続いて工場内の設備跡を見学しました。そして、向陽クラブに移って懇親会を行いました。延岡市議会 佐藤議長はあいさつの中で、「今日の延岡市の発展があるのは、まさに野口遵翁とカザレー博士の功績があったから

であり、この二人に延岡市民の一人ひとりが感謝していつまでも顕彰していかなければならない。」と述べられました。

野口遵翁は大正12年（1923年）、当時鉄道も通っていなかったこの延岡にカザレー式アンモニア合成工場を建設し、その後ベンベルグ工場、レーヨン工場などの工場を次々と建設して、「工業都市 延岡」発展の基礎を築かれました。

また、カザレー博士はこのアンモニア合成法の発明者で、運転開始に伴いイタリアから来延・滞在して直接指導にあたり、この年の10月5日、日本で初めての合成アンモニアの誕生に大変尽くされました。この合成アンモニアが誕生した10月5日を、この延岡が近代工業都市への夜明けとなった記念すべき日として、二人の偉大な功績を顕彰してこの「顕彰祭」を開催していますが、今回で4回目となりました。

野口遵顕彰会では、今後もこの記念すべき10月5日にこの「顕彰祭」を開催して、二人の偉業と功績を後世に伝えていきたいと考えています。

第1回『ジュニア科学スクール』

《“電気”について学習し、実験を楽しむ!!》

新しい事業として小学校5・6年生を対象に、実験を通して科学技術への関心を高め楽しみながら学習する機会として、10月28日（日）旭化成向陽クラブにおいて市内の小学校5・6年生21人が参加して開催しました。

今回は、電気には直流と交流があることを学習し、活性炭とアルミホイールを使って電池（直流）をつくりオルゴールを鳴らしてみましたが、全員がオルゴールを鳴らすことに成功しました。参加した生徒の皆さんは「おーっすごい、鳴った、鳴った!!」と大変驚き喜んでいました。

続いて、直径1cmの丸い磁石5個を使ってぶんぶんゴマをつくり、一方小さなボルトにエナメル線をたくさん巻きつけてコイルにし、ぶんぶんゴマを回してコイルに接触させることによりLEDが点灯することで電気（交流）がおきることを実験

しました。ぶんぶんゴマを回したことのある生徒は多くいましたが、ぶんぶんゴマとコイルをつくることが思った以上に大変で、実際にLEDが点いて発電を確認できた生徒はごくわずかでした。少し難しかったようです。

今回の「ジュニア科学スクール」には、延岡工業高校電気電子科の生徒の皆さん6名が協力してくれました。5テーブルに分かれて自分の弟や妹に教えるように大変やさしく指導してくれました。温かい雰囲気の中で参加した小学生の皆さんはもとより、高校生の皆さんにも楽しい一日だったとの感想が寄せられました。

今後も年2回の予定でこの「ジュニア科学スクール」を開催していきたいと考えています。



ご意見・ご提案について(お願い)

野口顕彰会活動や取組み事業に対するご意見・ご提案をお聞かせてください。事業計画や活動に生かしていきたいと思えます。下記事務局までお電話、あるいはFAXにてお気軽にお寄せください。よろしく願いいたします。

「賛助会員」募集について(お願い)

野口顕彰会では「賛助会員」を常時募集しています。当顕彰会の趣旨・目的にご賛同下さる皆様のご入会をどうぞよろしくお願いいたします。

賛助会費は、

(法人) 1口 1万円/年間 : (個人) 1口 1,000円/年間

※何口でも結構です。

ご入会を希望される方がいらっしゃいましたら、お手数ですが下記までご連絡いただきますようお願いいたします。

●連絡先

野口 遵 顕彰会 事務局

〒882-0824

宮崎県延岡市中央通り3-5-1 (延岡商工会議所内)

TEL (0982) 33-6666



■ホームページを開設しています。事業の実施状況をはじめ『最新情報』を掲載しています。どうぞアクセスしてみてください。

<ホームページアドレス> <http://www.wainet.ne.jp/~noguti-k>